

令和8年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	○：対応 △：一部対応
港南	1	「自治会町内会ポータル」への広報よこはま等の広報紙配布に関する機能追加	「自治会町内会ポータル」に広報紙配布台帳及び謝金支払いに関する機能を追加し、他の補助金等とワンストップで申請できるように整備	政策経営局	—
港南	2	桜岡小学校の建替え	1 内装の木質化 2 校舎内の動線の改善 3 エレベーターの設置 4 地域防災拠点としての体育館・防災備蓄庫の位置や運用方法等について地域調整 5 建替工事に伴う児童の安全確保	教育委員会事務局	○
港南	3	吉原小学校の建替え	1 児童の安全に配慮した工事計画の策定 2 充分な容量を持つ防災備蓄庫の、適切な位置への配置に向けた調整 3 ハマツコトイレ及び災害時緊急給水栓の適切な位置への配置に向けた調整 4 体育館(地域防災拠点)へ誰もが移動しやすい計画の策定 5 工事期間中の放課後キッズクラブのルーム・遊び場所の確保 6 工事期間中の防災拠点の機能維持	教育委員会事務局	○
港南	4	新たな横浜市南部病院へのアクセス強化	1 港南台駅から新病院までシャトルバス等を走らせるによるアクセス性の向上 2 病院敷地全体のバリアフリー化の促進 3 十分な台数の駐車場を確保することによる車での来院者に対する利便性の向上 4 生活道路等への交通量増加に対応した安全対策の検討	医療局	○
港南	5	市営野庭住宅・野庭団地の再生	1 区局連携による野庭団地・野庭住宅の再生 2 「みらいビジョン」策定後における地域へのサポート体制の維持 3 地域の防災に資するような機能の導入と「みらいビジョン」を踏まえた地域の活性化に資する野庭中学校跡地活用の検討 4 市営住宅建替え事業の事業手法等の検討と丁寧な説明の実施	建築局	○

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

港南区	区政推進課	
	TEL	847-8321
所管局名	政策経営局	
共通区	全区	
提案種別		
予算関連		
番号	項目	
1	「自治会町内会ポータル」への広報よこはま等の広報紙配布に関する機能追加	
◇地域の課題、基礎データ等		
【事業の概要】		
<ul style="list-style-type: none"> ・「広報よこはま」は、市の最も基本的な広報媒体であり、全世帯に市政情報を届ける市唯一の広報紙です。令和5年度の「横浜市の広報に関するアンケート調査」においても、約7割の人が市政情報を入手する主な手段として「広報よこはま」を挙げています。 ・3種の広報紙（広報よこはま、県のたより、議会だより）を、自治会町内会等を通じて原則市内の全戸に配布しています。 ・配布にあたっては政策経営局及び18区において送付先等の情報をまとめた配布台帳の整備が必要となります。また、自治会町内会等への配布謝金の支払いのために配布数及び振込先口座の情報を提出してもらう必要があります。 		
【地域の課題】		
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会町内会の担い手不足 		
【参考】令和2年度自治会町内会・地区連合町内会アンケート調査報告書		
<ul style="list-style-type: none"> <運営上の課題>①役員のなり手が少ない77.9%②会員の高齢化63.4%③特定の会員しか運営、行事に関わらない37.9% <会長の年齢>①70歳代47.5%②60歳代22.3%③80歳代11.2% 		
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会町内会の担当者は、補助金や謝金ごとにそれぞれの所管課とのやり取りが発生しており、またそのほとんどが紙でのやり取りとなっており事務が煩雑になっています。 		
【基礎データ】		
<ul style="list-style-type: none"> ・市内の自治会町内会数：約3,000団体 ・広報よこはま発行部数：約1,600,000部 		
(自治会町内会等経由の配布：約1,240,000部、ポスティング等による配布：約250,000部、他に駅等のPRボックスでの配架あり)		
◇地域ニーズ等の収集手段		
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム <input type="checkbox"/> 9 その他 ()		
◇区民からの具体的な要望		
<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの所管課とのやり取りが発生していて煩雑 ・やり取りのほとんどが紙のため電子化してほしい ・ほとんどが電話や窓口での手続となり、区役所の開庁時間にあわせて連絡しなければならないため不便 		
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。		
【港南区運営方針】		
<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度港南区運営方針において、目標達成に向けた施策として「あったかデジタル港南」の推進を位置づけ（抜粋）目標達成に向けた施策「あったかデジタル港南」の推進 		
<p>デジタル区役所モデル区の経験を活かし、デジタルツールの活用により区民の利便性向上や区役所業務の効率化を図ります。取組によって生み出した時間が、対面での応対や地域とのコミュニケーションにつながる、あったかい区役所づくりを進めます。</p>		
【電子申請化とその利用実績】		
<ul style="list-style-type: none"> ・港南区においては、令和6年8月から配布担当者等の変更連絡を電子申請で受付を開始し、17件の利用実績があります。 ・令和6年12月から広報紙の配布部数報告の電子申請での受付を開始し、42件の利用実績があります。 		
(いずれも令和7年7月8日時点)		
(参考) 令和6年度広報紙配布団体数（港南区）：237団体		

◇提案内容・概算額等

令和7年度に市民局において構築予定の「自治会町内会ポータル」に広報紙配布台帳及び謝金支払いに関する機能を追加し、他の補助金等とワンストップで申請できるように整備することで自治会町内会の負担軽減を図ります。

「自治会町内会ポータル」で申請できるようにすることで、直接来庁する以外の選択肢を増やし、手続きに関して区役所の開庁時間にとらわれることがなくなり、自治会町内会の利便性の向上につながります。

【概算額】

■■■千円(概算)

(参考額) 令和7年度自治会町内会ポータル構築予算額 : ■■■千円

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	政策経営局広報・プロモーション戦略課
------	--------------------

◆局回答内容

政策経営局	広報・プロモーション戦略課	
	TEL	671-2332

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ・現在、機能追加を検討しているシステム自体が構築中であり、仕様や運用形態が確定していない状況です。長期間運用するシステムであるため、新システムの完成後の利用状況・利便性・稼働率、システムの安全性や運用状況、年間の運用経費を含めた費用対効果を確認しながら、必要な機能追加を検討・実施する必要があります。 ◇対応する場合の課題 ・現在構築中の新システムの利用開始後、稼働状況や運用実績を踏まえたうえで、追加機能や改修スケジュールの検討を行う必要があります。 ・引き続き、PJ等で各区で事務手順を統一し、業務フローを確定したうえで、「システム化に必要な内容」、「改修や追加機能の優先度」等を協議し、共通認識のもと進める必要があります。

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名		教育委員会事務局		港南区	区政推進課	
					TEL	847-8327
共通区		1区(南区)				
				継続年数	4年	
提案種別						
予算関連						
番号	項目					
2	桜岡小学校の建替え					
◇地域の課題、基礎データ等						
<p>港南区の桜岡小学校は、令和3年度に「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、建替え事業を進めていくことが決まりました。</p> <p>桜岡小学校には教育活動に必要な機能のほか、放課後キッズクラブ、地域防災拠点、地域活動によるグラウンドや地域交流室の利用等があり、地域の一拠点として重要な役割を果たしています。</p> <p>そのため、建替えにあたっては地域からの要望を十分反映させるとともに、建替え期間中の代替施設についても確保していく必要があります。</p>						
◇地域ニーズ等の収集手段						
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム <input type="checkbox"/> 9 その他 ()						
◇区民からの具体的な要望						
<p>通学路の安全面の確保が懸念、内装の木質化を進めてほしい、校舎内の動線の改善やエレベーター設置をしてほしい、洋式トイレや、照明を明るくするなど環境を良くしてほしい等</p>						
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。						
<ul style="list-style-type: none"> ・建替え事業の決定について、教育委員会事務局と共に連合町内会などに情報提供しました。 ・再編整備検討専門会議に向け、桜岡小学校に係る地域課題や地域ニーズについて情報収集を行いました。 ・地域の関係者を含めた検討会・報告会について、参加メンバーの選出などについて連合町内会と調整を行いました。 ・上記の検討会に、教育委員会事務局と共に出席し、地域ニーズ等についての情報収集を行いました。 						
◇提案内容・概算額等						
<ul style="list-style-type: none"> ・内装の木質化や、校舎内の動線の改善やエレベーター設置、地域防災拠点としての運用を円滑にできるよう、工事期間中の防災拠点機能の維持、建替え後の体育館・防災備蓄庫の位置や運用方法などについて、関係区局が調整し、地域の意見を聞きながら丁寧に進めること。 ・平成28年に同校の児童が死亡する交通事故が発生しており、児童の登下校時の安全確保は地域の重要な課題となっています。学校周辺の道路は狭いで、バスも通行するなど交通量も多いため、設計にあたっては児童の登下校時の安全が確保できるよう配慮すること。また、建替工事中は児童の通学経路と工事車両の動線が近接することも考えられるため、施工にあたっても児童の安全を最優先に考えること。 						
◇参考：区執行体制上の課題						
現行の体制で対応						
◇所管局						
所管局課	教育委員会事務局教育施設課					

◆局回答内容

教育委員会事務局		教育施設課	
	TEL	671-3298	

対応の有無	対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>児童の通学における安全面の確保、地域防災拠点としての運用が円滑に行えるよう配慮し、関係区局と連携を図りながら対応していきます。また、施工にあたっても、児童の安全面を最優先に考え、進めていきます。(教育委員会事務局)</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	教育委員会事務局	港南区	区政推進課	
		共通区	TEL	847-8327

継続年数	6年
------	----

提案種別		項目
番号	予算関連	項目
3	吉原小学校の建替え	

◇地域の課題、基礎データ等

港南区の吉原小学校は、令和2年度に「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、建替え事業を進めていくことが決まりました。地域や学校関係者の意見を聴きながら建替えの基本構想策定を進め、新しい学校のコンセプトは「子どもたちがのびのび学び、地域とともに歩む防災に強い学校」となりました。同小学校は地域防災拠点・小学生の放課後の居場所としても重要な役割を果たしており、建替えにあたっては、地域からの要望を十分反映させていく必要があります。

令和4年5月に、基本計画を地域と共有したが、地域からは、体育館が2階になることで地域防災拠点としての利用に支障があることや、プールを屋上に設置することにより、プールから災害用ハマッコトイレへ送水する導管の設置も必要になるのではないか等の意見がありました。

また、平成28年に区内の児童が死亡する交通事故が発生しており、児童の登下校時の安全確保は地域の重要な課題となっています。学校敷地内へつながる道路は一か所しかないため、工事が始まると児童の登下校と工事車両の導線が重なり、安全上の配慮が特に必要となります。

◇地域ニーズ等の収集手段
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 デジタルプラットフォーム <input type="checkbox"/> 9 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

通学路の安全面の確保が懸念、工事中の大型車の搬入について検討が必要、避難所としても安心して過ごせる施設にしてほしい、屋上のプールからハマッコトイレに水を流すための管等について検討が必要等

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・建替え事業の決定について、教育委員会事務局と共に連合町内会などに情報提供しました。 ・再編整備検討専門会議に向け、吉原小学校に係る地域課題や地域ニーズについて情報収集を行いました。 ・地域の関係者を含めた検討会・報告会について、参加メンバーの選出などについて連合町内会と調整を行いました。 ・上記の検討会に、教育委員会事務局と共に出席し、地域ニーズ等についての情報収集を行いました。

◇提案内容・概算額等
地域防災拠点としての運用を円滑にできるよう、建替え後の体育館・防災備蓄庫・災害用ハマッコトイレ・災害時緊急給水栓の位置や運用方法について、関係局が地域の意見を踏まえ、積極的に調整を行なながら、基本設計・実施設計を進めてください。

- 1 児童の安全に配慮した工事計画の策定
- 2 充分な容量を持つ防災備蓄庫の適切な位置への配置に向けた調整
- 3 ハマッコトイレ及び災害時緊急給水栓の適切な位置への配置に向けた調整
- 4 体育館（地域防災拠点）へ誰もが移動しやすい計画の策定
- 5 工事期間中の放課後キッズクラブのルーム・遊び場所の確保
- 6 工事期間中の防災拠点の機能維持

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局	
所管局課	教育委員会事務局教育施設課

◆局回答内容

教育委員会事務局	教育施設課	
	TEL	671-3298

対応の有無	対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>設計・工事にあたっては、児童等の安全確保、地域防災拠点としての運用の円滑化を図るために、関係局と連携しながら進めてまいります。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	医療局	港南区	区政推進課	
			TEL	847-8319

共通区

-

継続年数

7年以上

提案種別	
予算関連	
番号	項目

4 新たな横浜市南部病院へのアクセス強化

◇地域の課題、基礎データ等

地域中核病院である済生会横浜市南部病院については、施設の老朽化・狭隘化が課題となっていることから再整備を行うこととし、令和2年3月に旧港南工場敷地（市有地）を移転先として、済生会と基本協定を締結しました。また、令和3年度に新病院の規模や診療計画などの基本計画が策定され、令和5年4月には現計画内容について地域住民向けの事業者説明会が開催されました。

旧港南工場敷地は現病院と比較して港南台駅から離れていることに加え、前面道路（環状3号線）から高低差のある敷地となっていることから、区民が利用する上での病院へのアクセスに課題があります。更には、車による来院者も増えることが予想され、それに伴い生活道路等へ進入する車両増加が懸念されます。

【基礎データ】

旧港南工場敷地（市有地）：港南区港南台八丁目4番2号、港南台駅より約1.2km、敷地面積 約40,000m²

新病院施設規模：病床数 420床、診療科数 31科、延床面積 約36,000～38,000m²

新病院の移転開院予定：未定

■ 1 日常の窓口対応等	□ 2 市民からの提案等	■ 3 地区担当制	■ 4 地域懇談会等
□ 5 区民アンケート	■ 6 区民要望	□ 7 関係団体からの要望	
□ 8 デジタルプラットフォーム	□ 9 その他 ()		

◇区民からの具体的な要望

- 1 港南台駅から直接病院へ行くことが出来る交通手段を整備してほしい。
- 2 旧港南工場敷地は前面道路より一段上がった敷地となっているので、病院内へ入る際のバリアを解消してほしい。
- 3 車で来院したいので、十分なスペースの駐車場を整備してほしい。
- 4 通学路を含めた生活道路への交通量増加が想定されるので、しっかりととした安全対策を施してほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

都市計画マスターープラン港南区プラン：港南区南部地域、港南台駅周辺の整備における重点的な取組「済生会南部病院の再編・再整備」

- 1 地域の希望である港南台地区での病院移転を実現するため、局に対して強く要望してきました。
- 2 旧港南工場敷地への移転整備について、区局が連携して地域住民との意見調整を行い、理解が得られています。
- 3 病院基本計画策定など、病院計画全般について区連会や地区定例会への説明の場を設けました。

◇提案内容・概算額等

- 「アクセスしやすい病院の整備」
- 1 港南台駅から新病院までシャトルバス等を走らせることによるアクセス性の向上
 - 2 病院敷地内及び病院建物内において誰もが円滑に移動できるよう、病院敷地全体としてのバリアフリー化の促進
 - 3 十分な台数の駐車場を確保することによる車での来院者に対する利便性の向上
 - 4 生活道路等への交通量増加に対応した安全対策の検討

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	医療局地域医療課
------	----------

◆局回答内容

医療局	地域医療課	
	TEL	671-2972

対応の有無	対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 南部病院において、シャトルバス等の運行も含め、病院へのアクセス性の向上について、前向きに検討を進めています。 2 前面道路に面した地下2階を来院者の出入り口とする等、敷地の高低差がある中でも、バリアフリーに配慮した計画となっています。 3 駐車場については、自走式立体駐車場を中心に300台以上を計画しており、ピーク時でも収容可能と見込んでいます。 4 生活道路の安全対策については、引き続き、警察と協議を続けていきます。
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>

令和8年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	建築局
------	-----

港南区	総務課、区政推進課
TEL	847-8315, 847-8319

共通区

-

継続年数

6年

提案種別
予算・制度関連

番号	項目
5	市営野庭住宅・野庭団地の再生

◇地域の課題、基礎データ等

- 今後一斉に更新時期を迎える野庭住宅・団地において、10年・20年後の将来を見据えたビジョンの実現に向け、地域で出来る身近な取組を進めていくことが重要です。
- 令和3年11月に策定した「野庭住宅・野庭団地 みらいビジョン」において旧野庭中学校を含む深田橋周辺を商業の充実・交流・雇用の場として創出していくための複合拠点と位置付けたことから、今後住民や事業者のニーズを踏まえ、地域に必要な機能を取り入れるようビジョンで位置づけた複合拠点の具体化を図っていく必要があります。
- その中で旧野庭中学校は令和元年度末に閉校して以降、地域代表者等からの存続要望に基づき、地域防災拠点等として学校敷地及び校舎を暫定利用するとともに、住民アンケート（R2.3実施）でも「避難場所や防災の拠点機能」が要望として挙がっていることから、地域防災拠点としての機能の保持と地域の活性化という視点を持って学校跡地の活用検討をしていく必要があります。
- 令和5年度より本格的に着手された市営野庭住宅の建替え事業については、居住者等の意向を踏まえた形での事業手法の選定や施工スケジュールの検討が求められています。

【基礎データ】

野庭地区の敷地面積：約72.6ha 住戸数：（市営野庭住宅）3,294戸、（野庭分譲団地）2,869戸
旧野庭中の公募面積：18,100.12m²

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 デジタルプラットフォーム 9 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

- 「みらいビジョン」策定後の地域の取組等について、行政としても地域へのサポート体制をしっかりと維持してほしい。
- 現在、地域防災拠点としての機能を持つ旧野庭中学校について、地域の防災に資するような機能の導入と学校跡地活用による地域の活性化という2つの視点を持って検討を進めてほしい。
- 市営野庭住宅の建替えについては、丁寧な事業説明を行ったうえで、地域の理解を得ながら進めてほしい。

◇これまでの区としての対応 派區運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

【都市計画マスターplan港南区プラン】港南区南部地域：野庭周辺大規模団地の再生及び住環境の整備

＜想定される重点的な取組＞

「市営住宅の再生に関する基本的な考え方」に従った団地再生

「集合住宅建替えにおける、地権者の合意形成の支援や、周辺住民に配慮した適切な都市計画制度等の活用」

- 野庭地区におけるニーズ把握の為のアンケート調査を行い今後の課題・要望を抽出し、調査結果を地域へ提供しました。
- 令和3年11月に、建築局及び地域関係者と共に、まちの将来のイメージをまとめた「みらいビジョン」を策定しました。また、ビジョンの実現に向けた地域の各取組同士の連携や情報共有を目的とした「未来につなぐ会」を設立しました。
- 「未来につなぐ会」の運営及び地域による個別取組に対する相談対応等の支援
- 令和4年3月、地域防災拠点と民間事業の併存について、複数事業者に対し個別ヒアリングを実施しました。
- 令和4年5月より、地域防災拠点運営委員会関係者と地域防災拠点機能の扱いについて意見交換を行っており、「地域の活性化に資する利活用を前提として防災拠点は近隣の既存拠点へ指定変更することが望ましい」「後施設に近隣住民の防災に資するような機能を可能な範囲で取り入れてもらいたい」との地域の意向が示されました。

◇提案内容・概算額等

- 1 区局連携による野庭団地・野庭住宅の再生
- 2 長期的な団地再生事業になることを考慮した、「みらいビジョン」策定後における地域へのサポート体制の維持
- 3 地域の防災に資するような機能の導入と「みらいビジョン」を踏まえた地域の活性化に資する野庭中学校跡地活用の検討
- 4 市営住宅建替え事業の早期完成を目指した事業手法等の検討と地域住民の理解が得られるような丁寧な説明の実施

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	建築局市営住宅課
------	----------

◆局回答内容

建築局		市営住宅課	
		TEL	671-2942

対応の有無	対応する
対応する場合	<p>◇対応の内容</p> <p>野庭住宅と野庭団地の団地再生にむけた「みらいビジョン」の実現に向け、地域活動の支援のための活動費等を局が負担します。また、野庭中学校跡地については、港南区、総務局、財政局と連携し、活用方法を検討します。引き続き、区と連携して地域の意見を収集し、各々の地域活動が連携し発展できるよう情報提供等を行います。なお、地域防災拠点の機能等については地域防災拠点運営委員会との調整を引き続きお願いします。</p>
対応しない場合	<p>◇課題に対する局の考え方</p> <p>◇対応する場合の課題</p>